

1-1 岩倉市の位置・市域

市 役 所 の 位 置			市 域	
東 経		136° 52' 17"	東 西 最 長	3.9 k m
北 緯		35° 16' 46"	南 北 最 長	4.9 k m
標 高		9.5 m	総 面 積	10.47 k m ²

注. 経緯度の表示は世界測地系による。
平成27年4月1日より市総面積を10.49km²から変更。



Copyright © 2012 AICHI Prefecture All rights reserved.

1-2 岩倉市の地勢

岩倉市は犬山緩扇状地の南端、濃尾東縁台地の西側に接し、濃尾平野のほぼ中央部に位置する。標高は北端の井上町で最高の12.5m、南西に緩やかに傾斜し西市町、本町及び中本町から大市場町にかけての五条川一帯で10.0m、北島町、野寄町、川井町一帯で7.5mとなっている。地質基盤は第4紀沖積層であり、泥土または砂質土からなる。沖積層の厚さは市中央部で5m、南西部にかけて10mと厚さが増している。

1-3 岩倉市の沿革

岩倉の歴史は古く、遺跡からの出土品、住居跡に見られるように、数千年前から人が住み農耕が営まれていた。奈良時代には駅家として新溝駅が設置され、交通の要衝として、また、新溝神社の門前町として発展してきた。1479年に織田氏が岩倉城をかまえ、城下町として一層発展していったが、1559年浮野合戦で信長の兵火に会い、大きな痛手をうけた。しかし江戸時代に入ると、木津用水の開通によって地域の農業は飛躍的に発展し、現中心市街地付近には次第に商工業者が集まるようになり六斎市もひらかれるようになった。

明治25年に岩倉村は岩倉町へと改称し、明治39年に豊秋村、島野村及び幼村の一部が合併して岩倉町をなし現在の市域が確定、また大正に入り鉄道が開通し交通の結節点としての役割を担うようになった。以来昭和30年ごろまでの岩倉は、岩倉街道沿いに形成された中心市街地と分散的に形成された集落を水田地帯が囲む形を維持して推移した。

昭和30年代後半から急激な宅地化の進展による人口の急増と、それに伴う施設整備、区画整理、土地改良等がまちの姿を一新し、46年には市制を施行、住宅都市として基盤を整え、「健康で明るい緑の文化都市」をめざして諸活動が続けられている。

沿革図

明治初年	→	明22. 10. 1	→	明25. 4. 18	→	明39. 5. 1	→	昭和46. 12. 1	→
曾野村 岩倉羽根村 大地村 川井村 大山寺村 野寄村 北島村		豊秋村				岩倉町		岩倉市	
		島野村							
岩倉村		岩倉町							
八剣村 井上村 石仏村 神野村 加納馬場村 芝原村		幼村							
						(千秋村)		昭和30. 4. 7 (一宮市)	

1-4 気象の概況

年 月	気 温			平均湿度	平均雲量	風 速			降水量	日照時間 総 数
	平均	最高	最低			平均	最大	風 向		
平成 22	16.6	38.0	△ 2.2	64	6.7	2.9	12.5	北北西	1,730.0	2,095.3
23	16.1	36.7	△ 3.2	67	6.5	3.1	14.4	南東	1,785.5	2,151.5
24	15.8	38.4	△ 5.2	67	6.7	3.1	15.4	南南東	1,567.5	2,159.5
25	16.4	38.4	△ 3.3	64	6.2	3.1	13.9	西北西	1,463.5	2,355.3
26	16.1	38.2	△ 2.8	64	6.4	3.1	14.2	南南東	1,505.5	2,255.3
27	16.6	38.4	△ 2.0	67	6.6	3.0	14.3	南東	1,803.0	2,100.3
28	17.0	37.8	△ 4.8	65	6.6	3.0	12.6	北西	1,686.0	2,168.2
29	15.9	35.5	△ 3.6	64	6.3	3.0	16.5	南南東	1,701.5	2,221.0
30	16.9	40.3	△ 3.9	62	6.4	3.1	20.4	南南東	1,695.5	2,330.6
令和 元	17.0	38.0	△ 2.1	64	6.7	3.1	13.9	北西	1,555.5	2,208.7
令和2年1月	7.6	17.7	0.7	67	6.5	3.1	10.1	北西	55.5	146.6
2	7.1	19.7	△ 2.2	63	5.5	3.2	10.5	北西	53.5	184.2
3	10.7	22.4	0.8	63	5.9	3.3	11.1	北西	149.5	201.1
4	13.4	26.0	4.7	57	5.1	3.8	11.4	西北西	111.0	254.9
5	20.6	30.8	11.8	65	7.2	2.9	9.4	北西	135.0	213.6
6	24.6	33.2	18.0	73	8.5	2.8	8.0	北西	230.0	164.2
7	25.4	34.8	19.3	84	9.5	3.0	11.7	北西	405.5	78.2
8	30.3	38.2	23.9	68	6.6	2.9	8.6	北東	13.0	265.5
9	25.4	35.7	17.1	75	7.6	2.9	11.8	南南東	230.5	148.5
10	18.0	28.8	8.0	69	5.8	2.8	8.9	北西	269.0	178.2
11	14.0	24.9	6.0	66	5.2	2.8	10.2	北北西	36.5	202.5
12	7.4	17.2	△ 0.2	71	5.7	2.8	11.6	西北西	22.0	178.3

- 注. 1) 上記の資料は名古屋地方気象台（名古屋市千種区日和町二丁目18番地）で観測した値である。
 2) 曇量は全天空に対する見かけ上の割合で、全天空に覆われた場合を10、雲のない状態を0とする。
 3) 平均風速は24時間全風程から求めた平均値である。
 最大風速とその風向は10分間平均風速のうち最大値とその時の風向である。
 4) () 付き数値については準正常値（品質に軽微な問題があるか、または統計値を求める対象となる資料の一部が許容する範囲内で欠けている場合）。
 5) [] 付き数値については資料不足値（統計値を求める対象となる資料が、許容する資料数を満たさない場合）。

資料：気象庁

1-5 地目別面積

(単位：ha) 各年1月1日現在

年	総数	田	畑	宅地	山林	牧野	原野	雑種地	その他
平成 23	1,049	216	114	390	-	-	-	80	249
24	1,049	212	115	393	-	-	-	80	249
25	1,049	190	104	408	-	-	-	80	267
26	1,049	189	101	413	-	-	-	80	266
27	1,047	186	99	417	-	-	-	81	264
28	1,047	184	96	421	-	-	-	82	264
29	1,047	181	94	426	-	-	-	75	271
30	1,047	180	93	429	-	-	-	75	270
令和 元	1,047	178	92	432				82	263
2	1,047	175	90	433				83	266

資料：税務課

1-6 都市計画用途地域別面積

令和2年10月1日現在

種 別		面 積	構 成 比
市 街 化 区 域		531 ha	50.72 %
用 途 地 域	第一種低層住居専用地域	10	0.95
	第一種中高層住居専用地域	107	10.22
	第二種中高層住居専用地域	89	8.50
	第一種住居地域	237	22.64
	近隣商業地域	23	2.20
	商業地域	24	2.29
	準工業地域	5	0.48
	工業地域	36	3.44
市 街 化 調 整 区 域		516	49.28

資料：都市整備課

1-7 地価公示の状況

(単位：円／1㎡当たり) 各年1月1日現在

基準地番 号	用途地域	所在地及び地番	平成27年	28	29	30	令和元年	2
岩倉1	第一種中高専	宮前町二丁目34-5	115,000	118,000	120,000	121,000	122,000	123,000
2	第二種中高専	下本町城址58-4ほか	103,000	104,000	106,000	106,000	107,000	108,000
3	第二種中高専	東町東市場屋敷351-2	97,500	99,000	100,000	100,000	100,000	101,000
4	第一種低専	大地新町二丁目16	137,000	140,000	141,000	141,000	142,000	143,000
5	第一種住居	曾野町下街道826	101,000	103,000	104,000	105,000	106,000	107,000
6	第一種住居	八劔町郷東26-3	88,500	89,700	90,900	91,100	91,500	92,000
7	第二種中高専	大市場町郷前261	94,500	96,000	97,500	97,800	98,100	98,600
8	第一種中高専	昭和町二丁目62-2	108,000	110,000	112,000	112,000	113,000	114,000
(8)	第一種中高専	昭和町二丁目14	-	-	-	-	-	-
9	第一種中高専	石仏町天王14-14	82,800	83,100	83,900	84,000	84,200	84,400
10	第一種住居	八劔町五林3-1	86,800	88,300	89,600	89,600	89,600	89,600
5-1	商業	旭町一丁目29	117,000	121,000	123,000	123,000	123,000	123,000
5-2	近隣商業	大地町蔵本1-5	122,000	123,000	124,000	125,000	126,000	127,000
5-3	商業	栄町二丁目91	160,000	163,000	165,000	165,000	165,000	165,000
5-4	近隣商業	栄町一丁目5ほか	-	116,000	116,000	116,000	116,000	116,000
(5-4)	近隣商業	本町上郷67-5	-	-	-	-	-	-
(7-1)	準工業	八劔町寺山9-2	-	-	-	-	-	-
9-1	工業	大地町蕎麦田33	62,800	63,300	64,000	64,400	64,700	65,000

注. 平成25年より一部基準地変更
() は平成26年以前の基準値番号

資料：国土交通省地価公示

1-8 愛知県地価調査の状況

(単位：円／1㎡当たり) 各年7月1日現在

基準地番	用途地域	所在地及び地番	平成 27	28	29	30	令和元	2
岩倉(県) 1	第一種低専	大地新町二丁目16	139,000	141,000	141,000	141,000	142,000	142,000
2	第一種中高専	大市場町順喜101	99,200	100,000	101,000	102,000	103,000	102,000
(2)	第一種中高専	大市場町順喜61	-	-	-	-	-	-
3	第一種住居	神野町又市10-2	91,500	92,500	93,400	93,800	94,200	94,000
5-1	近隣商業	新柳町三丁目61	119,000	120,000	121,000	121,000	121,000	120,000
5-2	第一種住居	八剣町郷東1	-	-	-	-	-	92,200

注. 平成25年から一部基準地削減
()は平成26年以前の基準値番号

資料：愛知県地価調査

1-9 土地取引動向

年	区別	土地取引			
				内法人土地取引	
		件数(件)	面積(㎡)	件数(件)	面積(㎡)
平成	26	420	10.8ha	-	-
	27	367	7.9ha	-	-
	28	420	9.7ha		
	29	384	9.5ha		
	30	350	7.6ha		
令和元	第1四半期	108	2.3ha		
	第2四半期	96	2.0ha		
	第3四半期	176	9.6ha		
	第4四半期	102	2.5ha		
	年計	482	16.4ha		

資料：土地取引規制基礎調査結果